

プログラム

プログラム

開会挨拶

第1会場（3階 301（国際会議室）） 8:55-9:00

松本 圭吾（JCHO 神戸中央病院 病院長）

特別講演

第1会場（3階 301（国際会議室）） 13:10-14:10

中継会場
第2会場

座長 松本 圭吾（JCHO 神戸中央病院 病院長）

高齢者急性期医療をどうする？
～ポストコロナ・超高齢化社会のなかでの病院経営～

山本 修一（独立行政法人 地域医療機能推進機構（JCHO）理事長）

教育講演Ⅰ

第1会場（3階 301（国際会議室）） 10:30-11:30

中継会場
第2会場

座長 味木 徹夫（独立行政法人国立病院機構 神戸医療センター 病院長）

次のパンデミックにどう備えるか
～COVID-19 が示した感染対策の知見と新たな実践～

貫井 陽子（京都府立医科大学 感染制御・検査医学教室 教授）

教育講演Ⅱ

第1会場（3階 301（国際会議室）） 14:15-15:15

中継会場
第2会場

座長 大西 祥男（地方独立行政法人 加古川中央市民病院 理事長）

医療チームの動的平衡と心理的安全性
～変化と不確実性に対する組織の“静かな条件”を探る～

辰巳 陽一（近畿大学医学部附属病院 安全管理部 教授）

総会

第1会場（3階 301（国際会議室）） 11:40-11:55

中継会場
第2会場

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー I

第1会場 (3階 301 (国際会議室)) 12:10-13:00

座長：木下智香子（北播磨総合医療センター 医療の質・安全管理部 課長）

バイタルサイン連携システム導入に向けた取り組みと導入後の効果

坂田 司（日本赤十字社 徳島赤十字病院 看護部 副部長）

【共催：ニプロ株式会社】

ランチョンセミナー II

第2会場 (3階 レセプションホール) 12:10-13:00

中継会場
第5会場

座長：坂東 由美（神戸大学医学部附属病院 副病院長 看護部長）

私達はこうしました！全院一斉スマートフォン化
～円滑・安定した立上げとワークフロー見直しに向けて～

瀧口 直彦（兵庫県立尼崎総合医療センター 経営企画課長）

【共催：テルモ株式会社】

ランチョンセミナー III

第3会場 (4階 401会議室) 12:10-13:00

座長：東山 洋（社会医療法人神鋼記念会 神鋼記念病院 病院長）

チーム医療で作る理想の外科診療、社会への発信

山本 健人（京都大学医学部附属病院 消化管外科 特定助教）

【共催：東レ・メディカル株式会社】

ランチョンセミナー IV

第4会場 (4階 402会議室) 12:10-13:00

座長：井上 兼利（株式会社ニチイ学館 事業企画本部 事業開発部 MSC 地域連携課）

積極的な営業活動による地域連携の取り組み事例
～成功事例に学ぶ課題解決のヒント～

門井 洋二（八尾医療 PFI 株式会社 代表取締役社長）

【共催：株式会社ニチイ学館】

一般演題・ミニシンポジウム

ミニシンポジウム

第1会場（3階 301（国際会議室）） 9:35-10:25

激動の時代の病院運営～病院長からのメッセージ～

座長：平田 健一（加古川中央市民病院副理事長（兼）病院長）
築部 卓郎（神戸赤十字病院 病院長）

MS-1 私立医科大学病院の現状と収益性の向上に向けた取り組み

池内 浩基（兵庫医科大学病院）

MS-2 公的病院の持続性に関する病院長考察～市立福知山市民病院における実践と展望～

阪上 順一（市立福知山市民病院）

MS-3 “選ばれる地域病院”を目指して－民間病院が仕掛ける地域共生型医療への転換－

藤 久和（神戸掖済会病院）

MS-4 効率の良い病院運営の実践

春日 慎一（春日病院）

病院運営1 経営・コスト

第1会場（3階 301（国際会議室）） 9:00-9:28

座長：近藤 盛彦（JCHO 神戸中央病院 副院長）

001 病床運用の可視化と目標共有の実装と効果～Bed Control Compassによる取り組み～

下山 拓郎（兵庫県立はりま姫路総合医療センター）

002 さらば、豊岡病院

～BSC、MA、CP、DXなどなど“てんやわんや”的10年間で取り組んできたこと～

白髭 清久（豊岡病院）

003 医療機器・材料費のコスト削減による収支改善を目的とした病院経営分析の試み

伊藤 康夫（神戸赤十字病院）

004 非臨床部門主導によるロングテールアイテムに注力した医療材料のコスト削減戦略

上田 明子（加古川中央市民病院）

医療の質1 身体拘束**第1会場 (3階 301 (国際会議室)) 15:20-15:55**

座長：小林 孝代（兵庫県看護協会 ナースセンター部 部長）

- 005 身体拘束最小化委員会の活動報告 効率的な実施状況の把握・データ管理と看護の変化
松永 清美（西宮協立脳神経外科病院）
- 006 急性期病院における身体拘束低減を目指した研修の効果
－倫理研修と体験型研修の混合型研修を通して－
大山まどか（JCHO 神戸中央病院）
- 007 身体拘束ゼロを目指しながら身体拘束最小化チームの立ち上げに携わった現在までの取り組み
村上美千代（西宮市立中央病院）
- 008 2024年度の身体拘束最小化チームの取り組みと成果
寺田美奈子（加古川中央市民病院）
- 009 回復期リハビリテーション病院における身体拘束最小化の取り組み
西川 優子（宝塚リハビリテーション病院）

医療の質2 薬剤**第1会場 (3階 301 (国際会議室)) 15:55-16:30**

座長：石井 哲也（JCHO 神戸中央病院 薬剤部長）

- 010 薬剤師による周術期の取り組み 一術後介入の強化一
長谷川大悟（明石市立市民病院）
- 011 退院時薬剤情報連携加算の算定に向けた簡易化の試みと課題
小林 宏子（JCHO 神戸中央病院）
- 012 JCHO 神戸中央病院の外科クリニカルパス入院における持参薬処方の代行入力の取り組み
西山久美子（JCHO 神戸中央病院）
- 013 薬剤管理指導算定率を上げよう。
田辺 真里（明和病院）
- 014 病院薬剤部における生成AI・DX活用による業務効率化の取り組み
上田 宏（市立伊丹病院）

医療安全2**第1会場 (3階 301 (国際会議室)) 16:35-17:10**

座長：土井 智文（神戸赤十字病院 副院長（兼）内科部長）

- 015 確認不足によるインシデント減少への取り組み
～6R を活用した確認手順の統一と定着化を図る～

大寺 美世（大久保病院）

- 016 薬剤容量の確認時におけるレ点チェック導入の効果
～行動分析学的アプローチを用いた看護実践研究～

福田由紀子（JCHO 神戸中央病院）

- 017 画像診断レポート既読管理システムの運用後注意点について

小谷 一也（済生会兵庫県病院）

- 018 放射線画像

設楽希代子（神戸赤十字病院）

- 019 ディスピーザブル BVM の導入効果：事故予防・コスト削減・感染防止の観点から

永田由紀子（住友病院）

医療安全3**第1会場 (3階 301 (国際会議室)) 17:10-17:45**

座長：福田由紀子（JCHO 神戸中央病院 看護部）

- 020 弁護士との事例検討会を通じた医療安全管理者的学び
～専門家の視点を交えた実践的アプローチの検討～

伊藤 美幸（公立宍粟総合病院）

- 021 医療安全管理に思うこと

土井 智文（神戸赤十字病院）

- 022 アンギオ検査、治療時における緊急時シミュレーションの必要性とその報告
そして、2年後の実際

丸山二三夫（JCHO 神戸中央病院）

- 023 人工呼吸器およびHFNC 使用時のネブライザー設置位置と運用の再検討

小松 義輝（北播磨総合医療センター）

- 024 A 病棟スタッフのナースコール・モニターアラームに迅速な対応ができない要因

小山 莉奈（ツカザキ病院）

閉会挨拶**第1会場 (3階 301 (国際会議室)) 17:45-17:50**

沢田 尚久（JCHO 神戸中央病院 副院長・院長特任補佐）

病院運営 2**第 2 会場 (3 階 レセプションホール) 9:00-9:35**

座長：金廣 有彦（姫路聖マリア病院 病院長）

- 025 地域包括医療病棟入院料届出を踏まえた病床構成の検討について
三木 大輔（石川病院）
- 026 DPC 制度理解のための診療科訪問
田村 大地（豊岡病院）
- 027 施設基準における従事者等管理ツールの開発
山崎伸一郎（加古川中央市民病院）
- 028 DPC コーディングの精度向上と入院期間の適正化に向けた取り組み
井上由紀子（加古川中央市民病院）
- 029 医療 DX の利用促進について
橋 憲司（加古川中央市民病院）

病院運営 3 病床管理**第 2 会場 (3 階 レセプションホール) 9:38-10:20**

座長：山中 若樹（医療法人信和会明和病院 理事長）

- 030 病床管理 DX で実現！非効率な病床管理体制からの脱却を目指して
清水 理恵（姫路聖マリア病院）
- 031 多職種連携によるベッドコントロール会議の再構築と病床稼働率向上
櫻間 光太（野瀬病院）
- 032 経営改善に向けたベッドコントロール最適化の取り組み
本江 由佳（公立宍粟総合病院）
- 033 「記録と判断基準の整備による入院支援の質向上」
～支援の優先度と対応力を高める記録運用の工夫～
岸本 敦子（西脇病院）
- 034 救急外来における経過観察入院パスを用いたペーシェントフローマネジメントの検討
元山 幸奈（JCHO 神戸中央病院）
- 035 地域における当院の回復期リハビリテーション病棟の役割と経営強化
伊藤 恵里（JCHO 宇和島病院）

地域医療連携 1 クリティカルパス第2会場（3階 レセプションホール） 15:20-15:55

座長：松田 祐一（済生会兵庫県病院 参与・統括診療部長）

- 036 当院整形外科における TKA.THA 患者の早期退院に向けた患者選定とプロトコルの導入に関する取り組み
宮代 大地（明石市立市民病院）
- 037 ケアミックス病院における DPC と在院日数からみた整形外科術後患者の回復期病棟適正利用に関する研究
鈴木 宗博（明石市立市民病院）
- 038 大腿骨頸部骨折・転子部骨折の地域連携パス導入に伴う効果について
橋爪 太郎（JCHO 神戸中央病院）
- 039 大学病院における地域予約業務のペーパーレス化の取り組み
西川 亜希（兵庫医科大学病院）
- 040 地域と共に築く退院支援の新たなかたち－協働による情報循環と信頼関係の醸成－
内橋 美幸（西脇市立西脇病院）

地域医療連携 2 患者サービス 第2会場（3階 レセプションホール） 15:55-16:30

座長：岡田 裕之（姫路赤十字病院 病院長）

- 041 医療的ケア児研修会 3年間の取り組み
細岡明喜子（姫路赤十字病院）
- 042 地域のサポートにより、受診行動がとれるようになった 1 型糖尿病患者の一例
開 まゆ子（西宮市立中央病院）
- 043 放射線治療の集約化：地域医療連携推進法人の活用
藤井 正彦（神戸低侵襲がん医療センター）
- 044 病院歯科外来における予約キャンセルの実態と課題－外来運営と経営改善の検討－
高田 明里（JCHO 神戸中央病院）
- 045 筋萎縮性側索硬化症患者のコミュニケーション支援体制作りに向けた取り組みについて
吉田 卓矢（JCHO 神戸中央病院）

医療の質4**第2会場（3階 レセプションホール） 16:35-17:10**

座長：藤原 由佳（清水メディカルクリニック がん看護専門看護師）

046 院内診療記録監査に取り組んで

嵯峨山育子（市立芦屋病院）

047 カルテ監査～診療記録の質向上に向けた取組み～

東出 和子（加古川中央市民病院）

048 当院における心臓リハビリテーションの現状と課題

青山 直輝（JCHO 神戸中央病院）

049 「がん薬物療法体制充実加算」の算定への取り組み－薬剤師介入の実態－

木村 仁（JCHO 神戸中央病院）

050 問題解決へ導いた ICLS/BLS 研修

今田まさよ（神戸大山病院）

医療の質3 リハビリ**第2会場（3階 レセプションホール） 17:10-17:45**

座長：三本 坪大（JCHO 神戸中央病院 リハビリテーション科診療部）

051 整形外科疾患に対するリハビリテーションの標準化にむけた職員アンケートの分析結果

竹野 美雪（明石市立市民病院）

052 当院でのがん患者のリハビリテーションの現状と今後の課題

竹本 恵（JCHO 神戸中央病院）

053 回復期リハビリテーション病院における療法士の吸引操作習得プログラム実施後のアンケート調査

松木 良介（神戸リハビリテーション病院）

054 当院リハビリテーション職種の気管吸引研修カリキュラムの導入とその課題

小林 尚登（神鋼記念病院）

055 リハビリテーション科の増員による働きやすさの変化について

河島 猛（神戸医療センター）

地域医療連携1 リハビリ・老健**第3会場（4階 401会議室） 9:00-9:35**

座長：岩井 正秀（西脇市立西脇病院 西脇市病院事業管理者）

- 056 骨粗鬆症リエゾン委員会における理学療法士の取り組みと今後の課題

佐想 彰規（JCHO 神戸中央病院）

- 057 地域医療機関と連携した理学療法技術の共用－動的評価インソールを用いた治療－

三本 坪大（JCHO 神戸中央病院）

- 058 介護老人保健施設における皮膚・排泄ケア認定看護師との連携による効果
-
- ～皮膚トラブルの早期介入～

井上阿貴子（JCHO 神戸中央病院附属介護老人保健施設）

- 059 演題取り下げ

- 060 老人保健施設における集団での立ち上がり動作練習の効果について

松坂 基博（JCHO 神戸中央病院）

医療安全1 転倒・身体拘束**第3会場（4階 401会議室） 9:38-10:20**

座長：塚本 正樹（明石市立市民病院 副院長）

- 061 18000例超のアセスメント解析－急性期病院での転倒予防とリハビリ効果－

上原 徹也（神鋼記念病院）

- 062 介護施設入所高齢者におけるADL変化量と転倒頻度の統計学的分析結果からの検討

澤邊 成明（JCHO 神戸中央病院附属介護老人保健施設）

- 063 排尿チェックシートの活用による高齢患者の転倒予防の検討

山本 綾子（JCHO 神戸中央病院）

- 064 リハビリテーション科におけるインシデント予防のための「気づきの記録」の導入とその効果について

山本 洋史（神戸医療センター）

- 065 当院における身体的拘束の実施状況の変化と課題

構 恵子（姫路聖マリア病院）

- 066 身体拘束ゼロに向けた取り組み

安田 由理（西宮市立中央病院）

看護業務1 心不全**第3会場 (4階 401会議室) 15:20-15:55**

座長：花岡 澄代（加古川中央市民病院 理事（兼）特任部長）

- 067 心不全教育入院開設～心不全のセルフコントロールを目指して～

谷口 誠二（済生会兵庫県病院）

- 068 心不全患者の指導率向上にむけての取り組み

中崎 貴史（明和病院）

- 069 慢性心不全患者の外来・病棟間での継続看護の取り組み

辰井はるか（JCHO 神戸中央病院）

- 070 高齢心不全患者における心不全クリニカルパス導入判断

－心不全フローチャートの活用について－

黒田 裕樹（神戸ほくと病院）

- 071 限定されたスタッフによる心臓リハビリテーション部門の経営効率性と安定性の定量分析

今碇 洋介（JCHO 神戸中央病院）

看護業務2**第3会場 (4階 401会議室) 15:55-16:30**

座長：清水 直美（明石市立市民病院 看護部長）

- 072 A 病棟看護師の看護記録に対する意識調査

立川 晴美（三栄会広畑病院）

- 073 A 病院で初めて上部内視鏡検査を受ける患者が求める検査説明とは

田中真由美（ツカザキ病院）

- 074 看護専門外来（ストーマ外来）を継続するための仕組み作りの検討

今村 直美（JCHO 神戸中央病院）

- 075 病棟と外来化学療法センターの一元化～両部署を兼務する看護師が抱える思いの実態調査～

立脇 和美（神戸医療センター）

- 076 2 部署合併後の応援体制構築への取り組み

國武奈美子（笛生病院）

病院運営4**第3会場 (4階 401会議室) 16:35-17:10**

座長：酒井 美枝 (JCHO 神戸中央病院 看護部)

- 077 病院経営に関する連続講演会の開催とその効果について

萬喜 洋子 (神戸赤十字病院)

- 078 地域職種向け感染管理研修の新たな実践－訪問看護ステーションによる動画配信と対面研修－

石岡 修治 (訪問看護ステーション ココア豊中)

- 079 回復期リハビリテーション病院が心疾患患者を受け入れるために行った体制づくりと課題

高橋真弓子 (神戸リハビリテーション病院)

- 080 当院リハビリテーション室における適正人員の把握と計画的増員への取り組みについて

生島 秀樹 (神鋼記念病院)

- 081 地域包括ケア病棟から地域包括医療病棟への転換に向けた検討

徳久 誠禎 (明石市立市民病院)

病院運営5 広報**第3会場 (4階 401会議室) 17:10-17:45**

座長：佐竹 信祐 (公立宍粟総合病院 病院長)

- 082 健康チェックを通して自身の健康について考える働きかけ
-
- ～地域の健康推進イベントに参加して～

瀧本 和美 (JCHO 神戸中央病院)

- 083 出前講座で集患～現役世代に日赤ファンを作る～

岡本 一女 (姫路赤十字病院)

- 084 神戸医療センター臨床検査科インスタグラムの活動報告

橋本 修治 (神戸医療センター)

- 085 「看護協会まちの保健室」活動状況～ボランティア登録者および施設代表者調査～

山中 恵 (兵庫県看護協会)

- 086 新規放射線治療患者年間 100 件への取り組み

宮本 阿弓 (神戸医療センター)

座長：藤本 俊一 (JCHO 神戸中央病院 麻酔科 診療部長)

- 087 生成AIを使用した音声データからのカルテ原稿自動作成システムの構築について
絹川 武俊 (兵庫医科大学病院)
- 088 治験文書の電磁化による業務改善の取り組み
竹内絵梨子 (兵庫医科大学病院)
- 089 請求書発行システムを利用した、在宅診療における請求書発行業務のWeb化
野田 慎也 (大西メディカルクリニック)
- 090 RPA活用による地域医療連携返書管理業務の作業時間削減効果
森本 純江 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター)
- 091 チャットGPTを使用したDX推進と業務効率化
安田麻衣子 (兵庫医科大学病院)

多職種チーム1 特定行為

第4会場（4階 402会議室） 9:38-10:20

座長：大迫しのぶ (兵庫県看護協会 常務理事)

- 092 特定行為研修修了者の活動推進に向けた組織体制つくり
柳崎 朱美 (JCHO 滋賀病院)
- 093 麻酔領域特定行為看護師の実践がもたらす業務効率化の効果
—麻酔科医との協働に焦点を当てて—
中垣久仁子 (JCHO 神戸中央病院)
- 094 特定行為を活用した感染管理領域における多職種連携
岸本 達希 (市立加西病院)
- 095 特定行為研修修了者が在宅の場で自立した実践ができるまでの取り組み
島本 帆澄 (JCHO 神戸中央病院附属訪問看護ステーション)
- 096 特定行為研修を修了した褥瘡専従看護師の活動から考える褥瘡改善率評価の限界と課題
橋本 圓 (加古川中央市民病院)
- 097 看護師特定行為研修「栄養および水分管理に係る薬剤投与関連」の実践阻害要因の分析と実践促進への課題
永瀬紗奈衣 (JCHO 神戸中央病院)

多職種チーム 2**第4会場 (4階 402会議室) 15:20-15:55**

座長：西村 善博（北播磨総合医療センター 病院長）

- 098 術後疼痛ラウンド開始1年時点における看護実践と多職種連携の横断的評価

藤本 俊一 (JCHO 神戸中央病院)

- 099 周術期の悪性高熱症による急変対応についての現状と課題～シミュレーション教育を通して～

宗政 啓子 (市立芦屋病院)

- 100 家屋調査が退院先選定に与える影響～患者の意向に寄り添うために～

元山 雄太 (宝塚リハビリテーション病院)

- 101 二次性骨折予防継続管理料の算定漏れ防止について～医事課での取り組み～

野瀬 純矢 (JCHO 神戸中央病院)

- 102 多職種連携を進めるために取り組んだこと～非言語的コミュニケーションに着目して～

上野 祐介 (JCHO 神戸中央病院附属介護老人保健施設)

多職種チーム 3**第4会場 (4階 402会議室) 15:55-16:30**

座長：土肥加津子（新須磨病院 看護部長）

- 103 新薬導入時に多職種間で投与管理方法を検討した取り組み

～安全・安楽ながん薬物療法を目指して～

原 真希 (加古川中央市民病院)

- 104 人工呼吸器設定指示の入力方法の再構築と業務効率改善への取り組み

元山 幸奈 (JCHO 神戸中央病院)

- 105 ストーマ装具交換手技が習得できずに退院した患者への外来継続支援

松本奈通紀 (加古川中央市民病院)

- 106 急性期病院における緩和ケアチーム依頼体制の変更による成果と今後の課題

森山 恵 (西宮市立中央病院)

- 107 大腿骨近位部骨折に対する老年内科コマネジメントの効果

来住 稔 (西脇市立西脇病院)

多職種チーム4**第4会場 (4階 402会議室) 16:35-17:10**

座長：木下 敏孝 (JCHO 神戸中央病院 看護部)

- 108 2次救急病院における救急救命士主体の搬送業務の取り組み

松井 徹 (神鋼記念病院)

- 109 多職種によるフットケア回診の活動報告～開始後からの1年5か月を振り返る～

永瀬紗奈衣 (JCHO 神戸中央病院)

- 110 有床診療所業務効率化における事務職の可能性

竹林 順子 (大室整形外科脊椎・関節クリニック)

- 111 演題取り下げ

- 112 経営分析を踏まえた臨床工学技士のスコープオペレータ業務への参画

楞野 哲寛 (JCHO 神戸中央病院)

多職種チーム5 栄養**第4会場 (4階 402会議室) 17:10-17:38**

座長：中森 良子 (兵庫県栄養士会 副会長)

- 113 回復期リハ病棟におけるNST活動の標準化:GLIM基準とリハ栄養ケアプロセス導入による多職種連携への挑戦

前川健一郎 (神戸リハビリテーション病院)

- 114 介護老人保健施設職員による歯科衛生士評価の業務—ミールラウンドに関するアンケート調査—

大杉 舞 (JCHO 神戸中央病院)

- 115 栄養管理室での生産性向上に向けての取り組み

山根 悠 (JCHO 神戸中央病院)

- 116 食物禁忌情報の視点から安全な食事提供を目指す 第2報

澤田かおる (市立芦屋病院)

働き方改革**第5会場（4階 403会議室） 9:00-9:35**

座長：木下 芳一（兵庫県立はりま姫路総合医療センター 病院長）

- 117 我が国の病院機能の良否が働き方改革に与えたインパクト～全国のA・特例水準の状況から～
阪上 順一（市立福知山市民病院）

- 118 医師当直の勤務振替により翌日を休日に変更
澤村 誠（神戸医療センター）

- 119 働きやすさと質の高い看護の両立を目指して
上月由紀子（西脇市立西脇病院）

- 120 労働時間の適正化を目指した勤務交代時の引き継ぎ方法の改善
～申し送りの廃止と情報収集の効率化～
疋田 美雪（JCHO 神戸中央病院）

- 121 当院臨床検査科における初の男性職員による育児休業取得経験の報告
岡崎 友美（JCHO 神戸中央病院）

感染管理1 手指衛生**第5会場（4階 403会議室） 9:38-10:20**

座長：箕浦 洋子（関西看護医療大学 特任教授）

- 122 院内の感染対策強化に向けての取り組み
小川麻由美（済生会兵庫県病院）

- 123 手指消毒使用量の増加を目指して～個人使用量の少ない職員の底上げに向けて～
脇 愛子（済生会兵庫県病院）

- 124 薬剤耐性菌アウトブレイクにおける対策を継続するための実践教育
別府 和美（大阪医科大学病院）

- 125 看護師長による手指衛生直接観察の効果と今後の課題
藤本 優介（神戸医療センター）

- 126 手術室における手指消毒剤使用量増加に向けた取り組み
松井小夜子（西宮市立中央病院）

- 127 A病棟における看護要員の手指消毒についての意識調査
竹内 広美（ツカザキ病院）

病院運営6**第5会場 (4階 403会議室) 15:20-15:55**

座長：白髭 清久（公立豊岡病院 管理部長）

- 128 自治体病院における事業計画に基づいたTQM活動の取り組み

杉浦 一弘（明石市立市民病院）

- 129 新規医療技術FFR-CT導入に参画し学んだ事～人的ネットワークの重要性～

服部めぐみ（神鋼記念病院）

- 130 小規模医療機関における外国人看護要員の受け入れとその効果

奈良 啓正（春日病院）

- 131 公立宍粟総合病院「アクションプラン定着化」による経営機能強化の実践

井口 浩一（公立宍粟総合病院）

- 132 障害のある方の雇用の取り組みについて～力を発揮できる環境で戦力になる雇用へ～

清原早都子（JCHO宇和島病院）

病院運営7**第5会場 (4階 403会議室) 15:55-16:30**

座長：坂田 英敏（兵庫医科大学病院 病院事務部医療マネジメント課 課長補佐）

- 133 中規模急性期病院におけるリハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算取得の取り組み

末武 千香（明和病院）

- 134 リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算取得におけるリハビリテーション科の体制づくり

勝本 良太（明和病院）

- 135 リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算取得における病棟の体制づくり

中田 智子（明和病院）

- 136 LED照明導入による電気料金の削減効果と投資回収期間の定量分析

梶田 佳範（神戸医療センター）

- 137 豊岡病院版「ジモティ」サービス実現に向けての取組報告

毛戸 宏紀（豊岡病院）

座長：谷口とおる（神鋼記念病院 感染管理室 副室長）

- 138 タイムリーな介入を目指したAST活動体制の構築-特定行為研修修了者の活用-

朽尾 良高（JCHO 神戸中央病院）

- 139 施設支援に焦点を当てた地域感染対策の底上げに向けた取り組み

世良 智美（公立宍粟総合病院）

- 140 現場に根付く持続可能な汚物室整備－感染制御と業務効率化の両立－

真島 彩子（神戸アドベンチスト病院）

- 141 医療廃棄物の分別適正化と処理費用の削減

出口 英典（大西脳神経外科病院）

- 142 神戸赤十字病院における麻疹患者発生時の対応と課題

白坂 大輔（神戸赤十字病院）

事業継続計画・災害医療

第5会場（4階 403会議室） 17:10-17:38

座長：沢田 洋子（姫路聖マリア病院 顧問）

- 143 災害時における口腔管理室の事業継続計画（BCP）とコデンタルスタッフの役割

中谷 修平（加古川中央市民病院）

- 144 防災マニュアルの実用性と自部署における防災訓練効果についての検討

松谷 夏海（JCHO 神戸中央病院）

- 145 東日本大震災救護活動を通じて見えた医療情報管理の課題

～診療情報管理士の視点から 15 年後の再提言～

坂田 英敏（兵庫医科大学病院）

- 146 電子カルテシステム更新停止時における BCP 運用の実践について

渡邊 真梨（加古川市民病院機構）

教育1 新人教育

第6会場 (5階 501会議室) 15:20-15:55

座長：嵯峨山育子（市立芦屋病院 看護局長）

- 147 新人職員研修における指導体制の強化

高松さやか（兵庫医科大学病院）

- 148 新人教育体制構築に伴う実地指導者への教育と支援

阪口 会里（明和病院）

- 149 漢字一文字が語る新人看護師の“今”～感情の可視化による教育的アセスメントの実践～

雨坂 久美（西脇市立西脇病院）

- 150 新人看護師の看護技術修得に向けてeラーニングを活用した教育方法

永富 宏明（加古川中央市民病院）

- 151 新人看護師教育における教育担当者支援の効果～教育担当者会議を開催して～

高見 康子（市立加西病院）

教育2

第6会場 (5階 501会議室) 15:55-16:30

座長：藤井 秀子（独立行政法人 国立病院機構 神戸医療センター 看護部長）

- 152 A病院看護師の抗がん薬ばく露対策に関する自己評価と関連要因の検討

柴田 恵子（神鋼記念病院）

- 153 A施設における透析時間延長を受容できない要因と患者支援の今後の課題

宮本 友美（ツカザキクリニック）

- 154 病棟看護師長に求められる看護管理能力の現状調査—シャドーから見えた管理業務の実際—

酒井 美枝（JCHO 神戸中央病院）

- 155 倫理的課題に対する看護教育「倫理コンサルテーションを通して」

乾 輪子（神戸赤十字病院）

- 156 基幹型臨床研修病院によるICLSコース開催～第2報 5年経過しての現状と課題～

梅垣 亮介（済生会兵庫県病院）

座長：正木 昭次（兵庫県臨床工学技士会 参与）

- 157 兵庫県の専門医育成事業にスコープオペレーターとして参加した経験

稻田 潤一（神戸大学医学部附属病院国際がん医療研究センター）

- 158 教育体制の見直しによる人材育成の充実を目指して

堀家 成介（済生会兵庫県病院）

- 159 医療法人における管理職研修の価値評価－eNPSを用いた定量的検討－

坂倉 充彬（真星病院）

- 160 人事異動における情報偏在性へのアプローチ－療法士部門での実践とその効果－

大石 佳穂（西宮協立脳神経外科病院）

- 161 医師事務作業補助者の時間内業務最適化に向けたKPT法活用による課題抽出と改善への取り組み

津田 利江（公立豊岡病院）

多職種チーム6 認知症

第6会場（5階 501会議室） 17:10-17:38

座長：大山まどか（JCHO 神戸中央病院 看護部）

- 162 レカネマップチームにおけるチーム結成から認知症治療薬導入までの取り組みと展望

大山まどか（JCHO 神戸中央病院）

- 163 頭部CT画像の情報を活かし、認知症原因疾患の特性を踏まえたケアを提供する

瀧野 鮎子（仁明会病院）

- 164 頭部CT画像の情報を活かし、アルツハイマー型認知症の激しい周辺症状改善のケア計画を再検討する

大塚 恒子（精神衛生研究所）

- 165 当院における認知症ケアチームでの作業療法士の介入内容－院内デイを通じた活動支援－

飛多 基志（JCHO 神戸中央病院）